事業名	期日	場所
民主党北海道への要請	10 月 18 日	北海道議会会派会議室

内　　容	町長の想いや願い
24 年度採択を目指していた、国営緊急農地再編整備事業が概算要求リストから外れ、見通しが絶たれた状況になりました。残念というよりも、この間の民主党政権の対応に怒りを感じ、不信感も増幅しているところです。計画的採択をするべく予算確保されていた事業費を小沢議員の一声で半減された事が尾を引いています。復元しようとする姿勢が感じることができません。このような結果に至った説明を求めるとともに、５０%自給率を掲げた道筋はどうなったのか、21 年度予算への復元、更には、TPP 対策以前の課題への対処について、国への要請をするべく	その手続きとしてこの度、民主党北海道幹部に要請を行いました。対応されたのは、民主党北海道常任幹事松井豊企画局長と福原賢孝政策審議会会長、広報・企画担当の鹿糠浩之さんです。 約 1 時間、経過と思いを伝え、更には、24 年度概算要求にある農地集積協力金の在り方や TPP 等について意見交換させて頂きました。 このことをもって、党本部副幹事長で北海道の要請担当となる逢坂議員並びに道内選出議員に面談し、事業着手に向けた要請を行うことを計画しています。





